

事業所従業員の会食におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年7月31日（土）に、本市内の事業所の従業員15名が行った会食において感染が拡大し、8月5日（木）にクラスターとなりました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月4日（水）、事業所の従業員4名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、全員の陽性が確認されました。
- ・また、複数の従業員が体調不良を訴えていたことから、同事業所の従業員13名が、8月4日（水）以降、医療機関等においてPCR検査を受検したところ、8月6日（金）までに、8名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月5日	3名	8月6日
	3名	8月7日
	4名	市外の保健所から公表
8月6日	1名	8月7日
	1名	市外の保健所から公表

- ・患者は宿泊療養施設等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、5名は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

10代	20代	30代	40代	計
1	4	2	5	12

※このうち5名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症及び無症状